

インプット完成講座 (全体構造編 書式／徹底解析編)

講座案内

インプット完成講座(徹底解析編)

▶ 対象者

- 基本論点から時間をかけてやり直したい方
- 択一で基準点に届かなかった方
- 書式問題に歯が立たなかった方

▶ スケジュール

教材発送・Web配信開始日 お申込み後随時

▶ 回数

全**63**回

全体構造編 書式	10回
徹底解析編 理論 民法	14回
不動産登記法	21回
土地家屋調査士法	1回
徹底解析編 書式	15回
徹底解析編 問題演習	2回

▶ タイムテーブル

(全体構造編 書式
徹底解析編 理論・徹底解析編 問題演習)

講義 70分

休憩 10分

講義 70分

(徹底解析編 書式)

演習 50分

休憩 10分

解説 90分

▶ 使用教材 (受講料込)

- 全体構造編 書式スタートブック
- 全体構造編 書式問題集、答案用紙
- ベーシックテキストⅠ～Ⅴ
- 書式問題冊子、解答・解説冊子

▶ 担当講師



木村 真弓
LEC専任講師
池袋本校生講義
収録講義担当



岡崎 光典
LEC専任講師
池袋本校生講義
収録講義担当



平野 壽哉
LEC専任講師
梅田駅前本校
生講義担当

▶ 本講座を含むコース

- ベースアップコース

▶ 講座の特長

①知識の再構築を図る!

調査士試験に必要な学習をしたにもかかわらず、択一問題で基準点に届かなかった方や書式問題に歯が立たなかった方は、知識が足りていなかったと言わざるを得ません。今までの学習方法を見直す必要があるでしょう。

この講座では、択一・書式理論の構築、書式答案の作成を初歩の部分から学習し直し、合格できるレベルまで引き上げることを目的としています。

②理論・書式の相互学習で基礎力の底上げを

全体構造編 書式：

登記の申請書の書き方のルールから、図面の作成の仕方、三角定規の使い方、関数電卓の使い方など、書式問題を解く上で重要な基礎知識を演習を通じて、学んでいきます。正しい認識を身に付けることにより、幅広い問題への対応が可能になります。

徹底解析編 理論：

本試験の択一問題は、過去の本試験で問われた論点から多く出題されるため、過去問で問われた論点をもとに構成されたテキストを利用して学習します。こういった規定があり、なぜそのような規定になっているのか、丸暗記のつめこみ型学習ではなく、理解することを重要視した講義で、択一の解答力を養います。

徹底解析編 書式：

各回3問、計45問の書式問題を提供します。3問のうちの1問は、教室用問題として講義前に解答を作成し、解説の講義を受けます。残りの2問は自宅学習用問題として各自で解答作成してください。

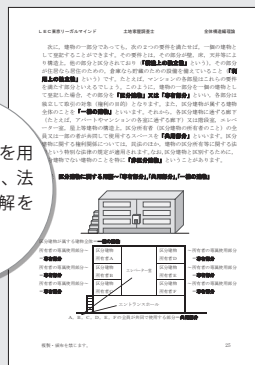
書式問題で問われる可能性の高い登記の目的などを中心に繰り返し解くことで、書式問題の答案作成の実力を身につけることができます。

徹底解析編 問題演習：

本講座のまとめとして、択一20問・書式2問の本試験同様型演習を実施します。演習問題は講義前に自身で時間を計って演習を行ない、講義では重要論点を中心に細かく解説していきます。この問題演習により、本試験の時間の使い方を練習し、かつ徹底解析編 理論・書式の講義で身につけた実力を試すことができます。

Zoom up

ベーシックテキスト



随所にイラストを用いることにより、法律の概念の理解を助けます。

書式問題、解答解説冊子



本試験並みの内容とボリュームの問題を各回3問、計45問提供します。繰り返し解くことにより実力が養われます。